



## 静岡県精神保健福祉センター

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20 静岡総合庁舎 別館4階

TEL: 054-286-9245 FAX: 054-286-9249

<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-845/tayori-syohou.html>

### <目次>

- ◆P1 <ご挨拶> 精神保健医療福祉の動向
- ◆P2 <報告> 講演会「ひきこもりの理解と支援」
- ◆P2~4 <お知らせ> 各種相談案内
- ◆P5 平成29年度研修計画



### <精神保健福祉の動向> 静岡県障害者支援局障害福祉課精神保健福祉室長 清水 初美

本年4月に精神保健福祉室長に就任しました清水と申します。

精神保健福祉を担当するのは初めてですが、昨年度まで勤務していました介護保険課、また、経済産業部で障害者雇用に携わった経験を活かしながら取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、県内の自殺者数は、平成22年の854人をピークに減少傾向にあり、平成28年の自殺者数は、先日公表された人口動態統計の概数では、前年より80人少ない602人と大幅に改善し、総合計画指標である650人未満を達成いたしました。

今年度は平成29年度を始期とする「第2期のちを支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画」を策定しますが、新たな指標を設定し、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けた更なる推進に取り組んでまいります。

また、今年度は平成30年度を始期とする次期総合計画及び個別計画である「第8次静岡県保健医療計画」、「第5期静岡県障害福祉計画」、「静岡県アルコール健康障害対策推進計画」を策定します。県民の皆様の御意見を伺いながら策定いたしますので、積極的に御意見をお寄せいただくようお願いいたします。

今後とも、計画に基づき、医療・福祉関係機関や市町等と連携して、精神障害のある人や県民の皆様が住みなれた地域で安心して暮らすことができる精神保健医療福祉体制の整備を推進してまいります。



## <報告>

### 講演会 「ひきこもりの理解と支援

～家族・関係機関・地域の協働でできること～

【講師】久留米大学文学部社会福祉学科 教授 門田 光司氏

平成 29 年 3 月 9 日（木）午後 2 時～4 時 袋井市総合センター 参加者：138 名

平成 29 年 3 月 10 日（金）午前 10 時～12 時 サンウェルぬまづ 参加者：72 名



ひきこもりに悩まれている御家族や御本人、また関心のある一般の方、支援者を対象に県内 2 会場で開催しました。

昨年発表された内閣府の「若者の生活に関する調査」からひきこもりに悩まれている御本人や御家族の状態像について分かりやすく解説をしていただきました。また、調査の中にはひきこもり経験のある方がどのように社会復帰に繋がったのかといった項目もあり、その部分を踏まえて様々な立場からひきこもり支援における「協働」についてお話をいただきました。

参加した御家族からは、「どのように接して良いか分からなかったが非常に参考になった」「希望が持てるようになった」という感想をいただきました。

また、支援者としても各支援機関同士が単に情報交換をしているのは協働とは言えず、それぞれの機関同士で共通の「目標」を持ち、役割分担をして計画を立て、実行し、評価をして修正するという PDCA サイクルを実践していくことが重要であると学ぶことができ、非常に有意義な講演会となりました。

今年度も 9 月に講演会を企画しておりますので、是非皆様に御参加いただければと思います。

## <お知らせ> 精神保健福祉センターにおける各種相談についてご案内します。

### ◆電話相談◆



若者こころの悩み相談窓口～生きるのがつらくなったあなたへ～



電話相談員が気持ちを伺いながら、問題解決につながる社会資源を一緒に考えたり、少しでも生きやすくなるよう、寄り添っていきます。

相談受付時間	月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く）午前 9 時から午後 4 時まで
対 象	生きるのがつらくなった等、こころの悩みを抱える若者（概ね 40 歳未満）またはその家族
専用電話	☎ 054-285-7522



## こころの電話



こころの様々なお悩みについて、電話で御相談を希望される方は是非、御利用ください。

相談受付時間	月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く）午前8時半から午後5時まで		
対 象	こころの問題についての悩み、精神保健に関すること		
電話番号 (地域ごと)	伊豆地域	0558-23-5560（こころまる）	
	東部地域	055-922-5562（こころに）	
	中部地域	054-285-5560（こころまる）	
	西部地域	0538-37-5560（こころまる）	

### ◆面接相談◆

#### アルコール依存相談・薬物依存相談（事前予約制）

相談は無料で、経験豊富な専門相談員が対応します。

相 談	アルコール依存	薬物依存
対 象	お酒のことでお悩みの方、 その家族	薬物のことでお悩みの方、 その家族
日 時	原則毎月第2・第4月曜日 ※ 10月1月は第3月曜日、2月は第1月曜日	原則毎月第1・第3火曜日 ※ 1月は第2火曜日
	午後1時から4時（1回約45分）まで	
会 場	静岡県精神保健福祉センター	
お申込み	☎ 054-286-9245 *相談日の前日までにお申し込みください	



#### 自死遺族面接相談（すみれ相談）（事前予約制）



相談は無料で、匿名での相談も可能です。

日 時	第1水曜日 ※5月と1月は第2水曜日	第3水曜日 ※8月は第4水曜日、3月は第2水曜日
	午後1時から4時まで	
会 場	静岡県精神保健福祉センター	各健康福祉センター（巡回相談）
対 象	大切な人（家族や友人など）を自死で亡くされた方	
お申込み	☎ 054-286-9245 ※電話相談も随時行っております	



## 自死遺族のつどい（東部わかちあい すみれの会）

大切な人を自死で亡くされた方がありのままの思いを語り合い、わかちあい、支える場です。相談は無料、予約は不要です。

日 時	原則 偶数月の第2水曜日、奇数月の第3土曜日 午後1時半から午後3時半まで
会 場	ぬまづ健康福祉プラザ（サンウェルぬまづ）（沼津市日出町1-15）
対 象	大切な人（家族や友人など）を自死で亡くされた方
お問合せ	☎ 054-286-9245



## 精神保健福祉相談（事前予約制）

相談は無料です。

日 時	月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く） 午前9時から正午、午後1時から午後5時まで
会 場	静岡県精神保健福祉センター
対 象	こころの問題で悩んでいる本人及び家族
お申込み	☎ 054-286-9245

## ひきこもり相談（ひきこもり支援センター）（事前予約制）

まずはお電話でお話を伺い、状況に応じて情報提供や来所相談等におつなぎします。相談は無料です。

日 時	月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く） 午前9時から正午、午後1時から午後5時まで
会 場	静岡県精神保健福祉センター又は各健康福祉センター
対 象	ひきこもりで悩んでいる本人及び家族
お申込み	☎ 054-286-9219 電話受付時間：月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く） 午前10時から正午、午後1時から3時まで





# 静岡県精神保健福祉センター 平成29年度研修計画

平成29年7月  
以降の研修予定で  
す。

研修名		対象	目的	日程及び会場
ひきこもり	ひきこもり支援者研修 (実践研修)	ひきこもり支援に携わる関係 機関の職員	情報交換や事例検討を行う中で関係 機関が互いの役割や機能について 理解を深め、円滑な連携が図れるよ うになる。	平成29年8月4日(金) (静岡総合庁舎)
	ひきこもり支援団体情 報交換会		ひきこもり支援に携わる各団体が、 支援内容や役割について互いに知り 合い、繋っていくことで、よりよい支援 を提供する協力関係を構築する。	平成29年12月頃 (静岡総合庁舎)
	ひきこもり講演会		一般県民対象だが、関係者も 一部受け入れあり	静岡県内でも年々相談件数が伸びて いるひきこもり問題について正しい知 識や対応方法を学ぶ。
自殺対策	県自殺対策情報交換会	行政職員他、必要と認められ た者	自殺対策に関するトピックや参考にな る取組み等について情報交換し、 地域における自殺対策の推進に役 立てる。	平成29年7月7日(金) (グランディエールブuketーカイ) 今年度は自殺対策トップセミ ナーに充てる
	ゲートキーパー 講師フォローアップ研修	ゲートキーパー講師養成研修 を受講し、ゲートキーパー養成 研修の講師を務める者	ゲートキーパー研修受講者の理解 を深める研修の進め方、内容の充実 等、研修実施に係る技術及び研修内 容の向上を図る。	未定 (静岡総合庁舎)
	自殺未遂者ケア研修	精神科医療機関の医師、看護 師、精神保健福祉士、保健所 職員等	精神科医療関係者に対して、改めて 自殺未遂者ケアの基本及び対応の 流れを学ぶ研修会を開催し、対象者 が自殺未遂者ケアについてのスキル アップを図ることにより、自殺予防に 資する。	平成29年12月3日(日) (グランシップ)
	若年層自殺対策研修会	若年層の自殺予防対策に関 わる者	地域で若年者支援に取組めるよう、 現代の若者の現状や若年層の心理 的特性等について共有し支援のあり 方を考える。	平成30年2月頃 (静岡市内)
	自死遺族支援研修会	行政職員、他自殺のハイリス ク者に関わる者等	自死遺族支援についての理解を深 め、日常業務に活かす。	未定 (静岡総合庁舎)
こころの緊急支援活動研修	学校関係者、医療機関職員、 行政職員等	学校等における危機発生時に児童 生徒等のこころのケアを実践できるよ う、学校現場や関係機関等の職員が こころの緊急支援活動に関する基礎 的な知識を習得し、活動の実際につ いて体験する。	第1回:平成29年6月19日(月) (藤枝総合庁舎) 第2回:平成29年10月19日(木) (東部総合庁舎)	
災害時のメンタルヘルスケア 研修会①【PFA研修】	精神科医療機関職員、行政職 員等	PFA研修を通して、安全で、被災者 を傷つけない支援について学び、今 後の活動に役立てる。(WHO版サイコ ロジカル・ファーストエイド(PFA)と は:心理的応急処置と訳され、災害 等の際、被災者に対応するときの基 本的な姿勢)	平成29年9月11日(月) (静岡総合庁舎)	
災害時のメンタルヘルスケア 研修会②【行政職員対象】	市町及び県健康福祉センター の職員	市町及び県健康福祉センターの職員 が災害時の心のケアの基礎知識及 び対応等を学び、自らの機関の支援 や役割を考え、今後の業務に活か す。	平成29年12月15日(金) (静岡総合庁舎)	
依存症問題従事者研修	依存症を抱える人や家族の 相談支援に従事する者	依存症に関する理解を深め、相談対 応力の向上を図り、地域で依存問題 を抱える人を効果的に支援できるよ うになる。	平成29年12月21日(木) (静岡総合庁舎)	

\* 実施日が未確定の研修については、時期及び会場を変更する場合がありますので、御承知おきください。  
研修内容については、各研修の開催通知で確認をお願いします。

